



上内小学校だより

令和6年3月22日

No.14

文責：校長 馬籠 秀典

【学校の教育目標】ふるさとに誇りをもち、心豊かでたくましく、未来を拓く上内っ子の育成

第115回の卒業証書授与式を無事に終えました。

3月16日（土）に上内校区まちづくり協議会の野田会長様を始め上内校区児童民生委員の皆様、学校評議員の方々、PTA役員の皆様と、多くの保護者の方々のご臨席を賜り、第115回卒業証書授与式を無事に行うことができました。

式では、PTAの永田会長様とまちづくり協議会の野田会長様からご祝辞を賜り、卒業する6年生にとっても大きな励ましの言葉となりました。校長先生は、式辞で卒業生一人一人のよかった面を述べ、「ウォルト・ディズニー」氏が生涯を通して、様々な障害や挫折を乗り越え、自分の夢であったディズニーラ



〈卒業生の呼びかけの様子〉

ンドを創った事をもとにお話をしました。内容は、これからの人生においても自分がしたいことが何もかもうまく行くとは限らない。その時に大事な事は、誰かのせいや何かのせいにして諦めてしまわないことである。小さな一歩でも構わないので前を向いて歩み出して欲しい。自分の目標や夢を実現して欲しいというものでした。

その後の卒業生の呼びかけも一人一人が自分の親への感謝の言葉を述べて、とても心に残るものでした。

また、在校生の4・5年生も卒業生の呼びかけにしっかり応え大きな声でメッセージを送りました。卒業生と在校生で歌った「大切なもの」は、25人という少ない人数でしたが歌声が



〈見送りの様子〉



〈見送りの様子〉

体育館中に響き渡りました。6年生が歌った「旅立ちの日に」も卒業生の希望あふれる素晴らしい歌声でした。卒業式後には、在校生の鼓笛隊の演奏によりアーチを潜り卒業していきました。卒業生の立派な姿を見ていた5年生が学校を中心となります。来年度は卒業した6年生に負けないくらい学校を引っ張ってくれる頼もしい6年生になることを職員一同期待しています。

上内読書ボランティア感謝の会を行いました。

3月4日（月）に、本校の読書ボランティア「マロンの会」の方をお招きし、全校児童で感謝の会を開きました。6年代表児童からは「本の読み聞かせをしていただいたお陰で、今までよりも本が好きになりました。これからもっともっと本に親しんでいきたいです。ありがとうございました。」とお礼の言葉を伝えました。各学年代表児童からは、感謝のメッセージを綴った冊子をお渡ししました。代表の方から「皆さんたちの喜ぶ顔を思い浮かべながら、本を選ぶこと、読み聞かせをすることがとても楽しかったです。本の中にはいろんな世界があって、それを体験して心を耕して下さい。」とお話をいただきました。1年間本当にありがとうございました。



〈感謝の会の様子〉

漢字検定や計算検定を行いました。

3月4日（月）に漢字検定を行い、3月7日（木）には計算検定を行いました。これは、計算検定の学習の基礎・基本を支える力の一つである「言語力」と「計算力」の習熟を図ることを目的としています。

また、家庭学習の習慣化を図ることもねらいとしています。家庭学習として事前に漢字ドリルや計算ドリルに取り組みせ、今まで学習した漢字や計算問題を出題しています。検定中子ども達は、問題に集中して取り組んでいました。



〈計算検定の様子〉

ほとんどの子どもが検定に合格できましたが、1回で合格できなかった子どもも再度挑戦し合格していました。今後も家庭学習の定着と、基礎学力を身に付けさせたいと考えておりますので、各ご家庭のご協力をお願いします。

一輪車検定を行いました。

3月7日（木）と8日（金）の2日間、一輪車検定を行いました。本校では、一輪車の技能を高めるとともに、体幹を鍛え、運動に親しむ事ができるようにするために取り組んでいます。中休みや昼休みの時間を利用して、子ども達はこの日のために練習をしていました。子ども達は、失敗したら何度も検定を受け、合格したら次の級や段に果敢に挑戦し終了時間ぎりぎりまで検定に挑んでいました。



〈一輪車検定の様子〉

一輪車の取組を通して、何事にも挑戦するチャレンジ精神を養い、自信につながる成功体験も増やして欲しいと思います。

一年間のご支援とご協力をありがとうございました。

3月22日（金）に令和5年度の修了式を迎え、全校児童60名の子ども達も大きな怪我や事故に巻き込まれることなく本年度最終日を迎えることができました。様々な学校の行事では、地域の皆様方の温かいご協力とご支援をいただき子ども達も上内でしか経験できない貴重な体験をすることができました。誠にありがとうございました。

保護者の皆様にも本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき感謝いたします。ありがとうございました。来年度も引き続きご支援とご協力をお願いいたします。